

## 第4学年1組 国語科学習指導案

指導者 三の丸小学校 坂井 卓矢

1. 日時 平成18年11月29日(水) 第3校時

2. 場所 第4学年1組教室

3. 単元名 場面を比べて読もう「一つの花」(物語)今西祐行 光村図書4年下

4. 単元目標

- ・場面や登場人物の様子を想像しながら読もうとしている。【関心・意欲・態度】
- ・互いの考えや相違点や共通点を考えながら、進んで話し合えることができる。【話す・聞く】
- ・登場人物の様子と場面の様子を、作品の中の大事な言葉に気をつけて想像しながら読むことができる。【読む】
- ・「一つの花」で読み深めたことを通して、ゆみ子への手紙を書くことができる。【書く】

5. ひびき合う子どもたちを目指すための指導の工夫

(2) 教材について

日本では戦争体験が急速に風化してきている。映像を通して断片的に見る戦争シーンからは、親子が引き離される痛みや、黙って耐えるしかないつらさは伝わってこない。戦争が幼い子どもまで巻き込む悲惨さは、3年の「ちいちゃんのかげおくり」でも学習をした。この単元では、主人公ゆみ子の戦中と戦後を通して、読者である児童と同年代の人物とその両親の戦争体験に迫る。さらに、子を思う親の心情を、ゆみ子の両親の言葉や行動から想像させる。

(3) 指導について

本単元の初発の感想では、「ゆみ子は食いしん坊」「なぜ1つだけちょうだいを繰り返すのか」といった、ゆみ子の行動や心情に着目した感想が多かった。ゆみ子だけでなく、父や母の視点を交えたり、時代背景を考慮させたり必要がある。そこで少人数ではあるが、父や母の視点で疑問を抱いている子どもに注目し、いくつかの課題を設定することにした。

論理的な話し方を身につけさせるために、「自分が想像したのは、ここにこう書いてあるから」と根拠を明確にして話すことができるようにしたい。文章の一言一句に注目して読み進めれば、話し合いを通して考えが深まっていくことを実感することができるのではなかろうか。

子どもが積極的に学び合い関わり合いながら自分たちで授業を創り上げていくためには、なによりも子ども自身が関心を持って臨む必要がある。よって本単元でも興味や関心を持たせるように、次のことを取り入れていきたい。

・ 表現読み

これまでの学習で、父親の気持ちを考えてきたこともあるが、ここで改めて実際に一輪のコスモスを手に取り、父親になったつもりで演じる活動を入れたい。

・ ペア交流

書き込みをした内容を元にペアで交流をする。仲のいい友だちの意見が知りたい、意見が似ていた友だちと自分の考えの正しさを確認しあいたい、意見が違った友だちと論議したいなどという意欲につな

がるために取り入れたい。

・グループ交流

クラス全員の児童に実際に「話す」機会と自分の考えを友達に伝え、また聞いてもらうという機会を確保するために、グループ交流を取り入れたい。全体交流の場で普段自分からなかなか意見を言えない児童にも意欲的に参加できるようにした。

6. 指導計画と評価計画 全12時間(本時9時間目)

時間	指導計画	具体的評価規準	評価方法
1 2	題名読みを行う。 全文を読み、感想を書き、交流する。 新出漢字、難語句について確認する。	・物語に興味を持ち、初発の感想を具体的に書いている。(関) ・伝えたい中心をはっきりと話し、感想を持ちながら聞いている。(話す・聞く)	・ワークシート ・観察
3	感想交流をし、各場面における課題を設定し、学習の計画を立てる。	・前時の感想交流を元に、物語を読み進めるための課題を見つけている。(関)	・観察 ・発言
4 5	各場面の課題に対する自分なりの考えをつくる。	・音読を繰り返しながら、大切な部分を見つけている。(読む) ・課題に対する自分なりの答えをまとめている。(読む)	・観察 ・ワークシート
6	第1場面について話し合い、内容を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いの相違点や共通点を考えながら話し合っている。(話す・聞く)</li> <li>・課題に対する答えを、叙述をもとに導き出そうとしている。(読む)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>児童から出た主な課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ「1つだけ」と言うのか。</li> <li>・なぜ食べ物が少ないのか</li> <li>・なぜ体が丈夫でないのに戦争に連れて行かれるのか。</li> <li>・戦争に行くのになぜ喜ぶのか。</li> <li>・なぜコスモスをあげたのか。</li> <li>・なぜ何も言わずにコスモスを見つめていったのか。(本時)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察</li> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
7	第2場面(前半)について話し合い、内容を読み取る。		
8	第2場面(後半)について話し合い、内容を読み取る。		
9 (本時)	第2場面(後半)について話し合い、内容を読み取る。		
10	10年後のゆみ子と母親の暮らしぶりを想像し、ゆみ子に手紙を書く。	・場面を対比して読み、登場人物の気持ちを想像している。(関) ・物語の感想を、手紙という形で書いている。(書く)	・ワークシート ・手紙

11 12	全体テーマについて話し合ってきたことを振り返り、自己評価する。 まとめテストをする。	・互いの相違点や共通点を考えながら話し合っている。(話す・聞く)	・自己評価カード ・テスト
----------	---	----------------------------------	------------------

## 7. 本時の学習

### (1) 本時の目標

互いの考えの相違点や共通点、よさを伝え合う活動を通して、父親の気持ちを想像することができる。

### (2) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点(評価)
<p>1. P10の12行目からP11の13行目までを音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員読み</li> <li>・一人読み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の読みで音読する。</li> </ul>
<p>2. 前時の学習内容の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泣きやまずため</li> <li>・もう帰ってこないかもしれないので笑顔で見送ってほしかった。</li> <li>・「食べること」しかしないので「育てること」を覚えてほしかった。</li> <li>・たくましく咲いているコスモスのように育ててほしかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「お父さんが渡した一輪のコスモスには、どんな意味があるか」を想起させる。</li> </ul>
<p>3. 「ゆみ。さあ、一つだけあげよう。一つだけのお花、大事にするんだよう。」のダッシュの部分に隠されたお父さんのセリフを想像する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さようなら。</li> <li>・元気でね</li> <li>・お父さんはもう帰ってこないかもしれないけど、この花を大事にしてね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省略法という技法を知り、ダッシュ部分に隠された言葉を考え、ワークシートに書き込ませる。</li> <li>自分の考えを整理し、書いている。【書く】</li> </ul>
<p>4. 花をもらったゆみ子はどうしたか、を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足をバタバタさせながらキャッキャッと喜んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書を見て確認をする。</li> </ul>
<p>5. お父さんはなぜ何も言わずに行ってしまったのかを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>なぜお父さんは何も言わずに行ってしまったのだろうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「お父さんは、なぜ何も言わずに行ってしまったのか」を考え、ワークシートの書かせる。</li> <li>・これまでの流れから、お父さんの気持ちを意識させる。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・花に願いを込めたから。</li> <li>・言葉が出てこなかった。</li> <li>・笑顔が見れて安心した。</li> </ul>	<p>自分の考えを整理し、書いている。【書く】</p>
<p>6. 訊き歩きによる意見交換をし、さらに考えを深める。(ペア交流)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訊き歩きをして、友だちと直接意見交換をさせる。</li> <li>・参考になる意見は、名前つきでメモをするよう指示する。</li> <li>・どの交流の仕方も認め、自由に思いを語れる時間にする。</li> </ul>
	<p>互いの相違点や共通点を考えながら聞いている。【聞く】</p>
	<p>自分の立場と理由を整理しながら、明確に話している。【話す】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の「話す・聞く」の評価でなく、「自分の読みがどう変わったか」「どう深まったか」という視点でまとめさせる。</li> </ul>
<p>7. 全体で発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ さんの意見を聞いて、別れがづらくなって言葉が出てこなかったんだと思う。</li> <li>・ゆみこが笑ってくれたからもう心配要らないと、安心したからだと思う。</li> <li>・一輪のコスモスに願いを込めたからだと思う。なぜなら、コスモスの花言葉は「美麗」なので美しく育て欲しいという願いを込めた。</li> </ul>	
<p>8. 交流を終えての自分の考えを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ さんの意見で、一輪のコスモスに全ての願いを託したから言葉は必要なかったという考えに自信がついた。</li> <li>・やはり笑顔が見れて安心したのだろう。</li> <li>・ さんの意見を聞いて、コスモスはお父さんの代わりとして残したから、言葉はいらなかったと、少し意見が変わった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の話し合いから、考えたこと、感想、意見などをワークシートに書かせる。</li> <li>・参考にしたたり、影響を受けたりした意見があった場合は、名前も書くように指示をする。</li> </ul> <p>話し合いで出された意見を整理して、自分の読みを深めている。【読む】</p>
<p>9. 表現読みをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習を通して感じ取ったお父さんの気持ちを込めて音読する。</li> <li>・グループの中でペアを作り交流する。</li> </ul> <p>登場人物(父)や情景を想像しながら表現している。【関・意・態】</p>
<p>10. 次時の学習について確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年後のゆみこたちの暮らしの様子について考えることを伝える。</li> </ul>

### (3) 本時の視点

互いの考えの相違点や共通点、よさを伝え合うことを通して、父親の気持ちを想像することができたか。ペア交流を入れることで、全体交流を意欲的に取り組めたか。